

## 平成 29 年度（技術・家庭 技術分野）授業改善推進プラン

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
1 年	<p>説明方法（話し方）の工夫 指示・提示 発言や質問への対応 事前指示</p> <p>評価から、全体的に高い評価はしてくれているが、丁寧な対応が必要な学年だと感じた。こちらの思っている部分と受け取る側の差を埋める必要があり、様々な項目で改善の必要がある。</p>	<p>ポイントを明確にした説明の短縮化。</p> <p>ワークシートの記入の指示と作業への接続を工夫する。</p> <p>生徒一人ひとりへの対応する時間の捻出と対応方法の検討。</p> <p>時間内で理解しきれなかった生徒の把握と対応。</p>	<p>ノート点検や定期考査での補充項目の確認を計る。 理解し切れていない生徒への補習的授業・作業の実施。</p>
2 年	<p>説明方法(話し方)の工夫 板書の工夫 指示・提示 事前指示の徹底</p> <p>全体的に高い評価をしてきている。上記の点で改善の余地がある指摘が見られる。</p>	<p>ポイントを明確にした説明の短縮化。</p> <p>ワークシートや提示物の工夫。</p> <p>係生徒の活動を通した学級への連絡・指示の徹底。</p>	<p>理解し切れていない生徒への補習的授業・作業の実施。</p>
3 年	<p>説明方法(話し方)の工夫 板書の工夫 指示・提示 ねらいと評価</p> <p>全体的には高い評価をしてきている。 「わかりやすい」、「好きな教科」などの良い反応もあるが、しいてあげれば 上記の点についてさらに改善が必要とされる。</p>	<p>ポイントを明確にした説明の工夫。</p> <p>ワークシートや提示物（見本）の工夫。</p> <p>係生徒の活動を通した学級への連絡・指示の徹底。</p> <p>板書での指示と評価項目の例示。</p>	<p>ノート点検や定期考査での補充項目の確認を計る。</p> <p>理解し切れていない生徒への補習的授業・作業の実施。</p>